

PVI2024広島

オーツカ光学 機器展示品

有機EL検査照明『モデライトシリーズ』

有機EL照明拡大鏡『OLIGHT6シリーズ』

拡大鏡オプション『目視検査ブース(卓上型)』

のご紹介

PVI2024 資料

オーツカ光学について

- オーツカ光学のご紹介……

1939年創業の光学機器メーカーで有り、現在は国内唯一の照明拡大鏡製造企業。本社所在地は東京都品川区。

- オーツカ光学が提供するモノ……

それは目視検査を通じて

「日本が世界に誇る高品質なモノづくりのお手伝い」

残念ながら今回のPVI2024にお邪魔する事は出来ませんが、関係各位のお力添えにより機器の展示をさせて頂く運びとなりましたので、各製品の特長や機能をご紹介を致します。



PVI2024 資料



(1)有機EL検査照明 モデライト EL270F

カネカ製有機ELパネルを光源に採用した産業向け検査照明。

☆セールスポイント

- 堅牢なメタルフレームのフリーアームやテーブルスタンドをセットして、様々な使用環境で使用する事が可能。
- 光源はOLEDパネルを2枚装着して、作業や検査に必要な照度を確保。明るさは無段階で調整が可能なダイヤル式。
- 長時間に亘る全数検査や目視検査時の目の疲労低減が図れる。
- 必要に応じてマグネット取り付け式の「作業補助レンズ」を取り付ける事で拡大鏡の機能を追加する事も可能。レンズの取付位置を自在に変更出来る。

☆モデルラインナップ

- ・ モデルにはフリーアーム式(F型)、テーブルスタンド式(B型)、ロングアーム式(ST型)以外に、OLED単体のTE270S(OLEDパネル×1TE270D、(OLEDパネル×2枚)も用意。
- ・ 作業補助レンズは144×108mm(2×)、Φ30mm(4×)、Φ25mm(7×)の3倍率をセットして様々な倍率の要望に対応する。



PVI2024 資料



(2)有機EL照明拡大鏡 OLIGHT6シリーズ

有機ELパネルを光源に採用した唯一の照明拡大鏡

☆セールスポイント

- 大口径の角形レンズと偏方向から照射する光線によりワーク表面のコントラストを変化させて欠陥を可視化。レンズサイズは180×120mm有り、倍率は2×と4×をラインナップ
- 光源はOLEDパネルを1枚を搭載し、レンズ作動距離内の照度を十分に確保した実用設計。対象物の光沢や反射性を考慮して、OLED取付パネルはフラップ式の角度調整機能を標準装備。明るさは無段階で調整が可能なダイヤル式。
- 有機EL照明が持つ「目に優しい照明」の特性を最大限に生かす為、レンズ表面への反射防止コート(ARコート)の標準装備化。

☆モデルラインナップ

- ・モデルは、リーアーム式(F型)、テーブルスタンド式(B型)、ライトボックス式(CL型)の3機種をラインナップ
- ・倍率は2倍と4倍に加えて、3×、5×、8×の3倍率を一つの枠にセットした「BIGレクタ358AR(2×専用オプション)ラインナップ。それぞれ取り外して交換する事が可能。



PVI2024 資料



(3)目視検査ブース(卓上型)

目視検査工程の改善を目的に開発された遮光型作業ブース

☆セールスポイント

- 有機EL照明のウィークポイントで有る照明の「明るさ」を補う遮光型の作業ブース。
- 外部の有害な照明や自然光を遮断する事が可能で、集中力維持にも効果的。
- 2枚のプラダンを折り曲げてマジックテープで止めるだけの簡単設計で、設置の手間を省きます。
- プラダンの素材には導電性を持たせ、帯電による異物の付着を防ぐ親切な仕様。対象物への落下塵によるコンタミを予防します。
- テーブルスタンド式の拡大鏡以外にも使用可能(目視検査ブースに一部加工が必要)。

☆モデルラインナップ

卓上型のみ

